

KIRIN



よろこびが
つなぐ世界へ

Joy brings us together

資料4



産業界との連携機会探索：ESDをケースに

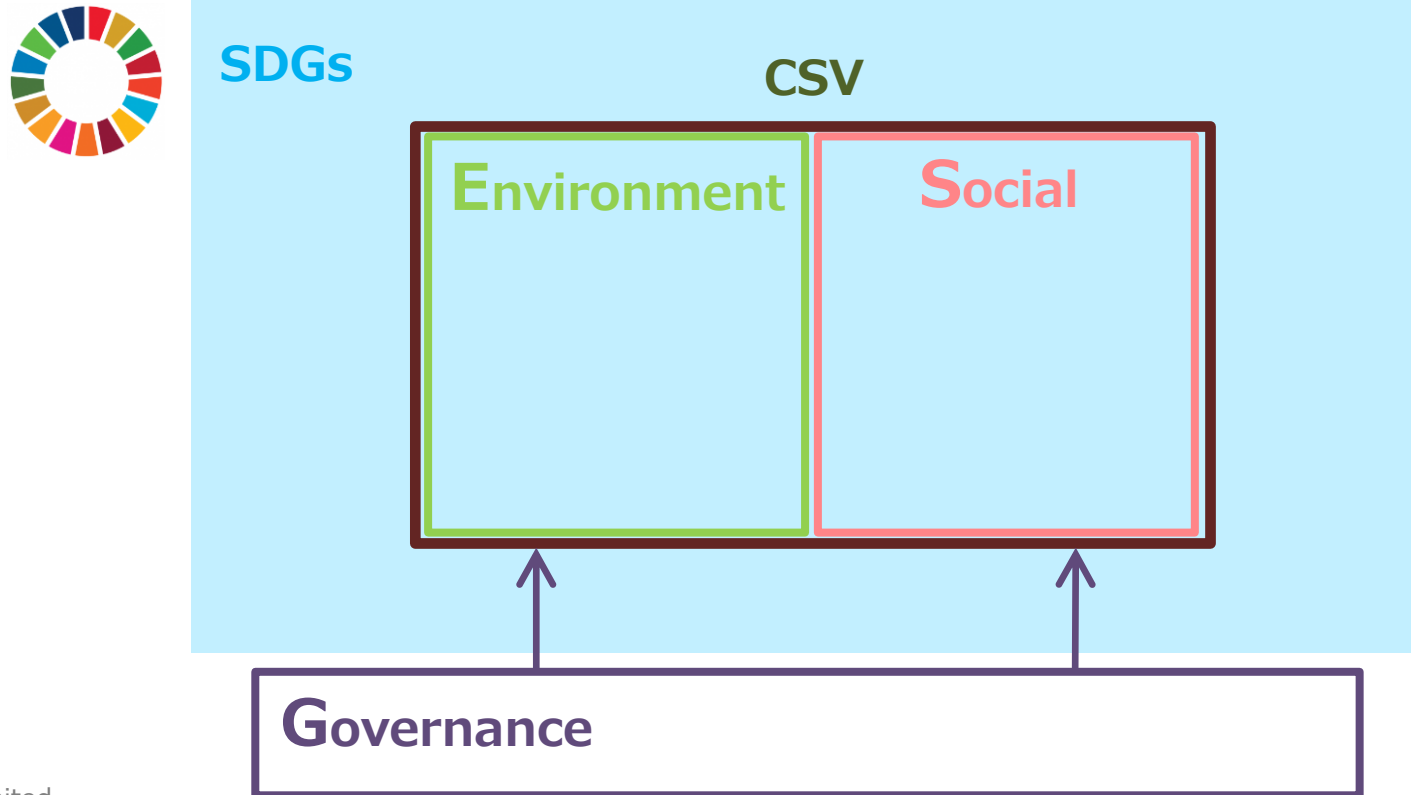
2023年8月

社会課題の解決と事業性

* CSV (Creating Shared Value) は、ESG のEとSを発行体企業の視点から表現したもの

- 政府やNPOなどの非営利団体を含む全てのステークホルダーが取り組むSDGsに対し、ESG (Environment, Social, Governance) のEとSは投資先による課題解決がその企業の持続的成長につながると長期的投資家が評価するSDGsの部分集合*
- 企業がSDGsに取り組みやすいのは、解決策が事業にプラスとなる社会課題も含まれているため
- ユネスコのプログラムでは、ESDやエコパークの中に事業性のある／産業との連携が可能な取り組みが見いだせるのではないかと？
- ここでは産業界との連携策機会探索の参考に、ESDを例にとってESDと適合性のありそうな弊社のイニシアチブをご紹介させていただく

SDGsとESG・CSV (企業活動) の関係



SDGsスタートブック



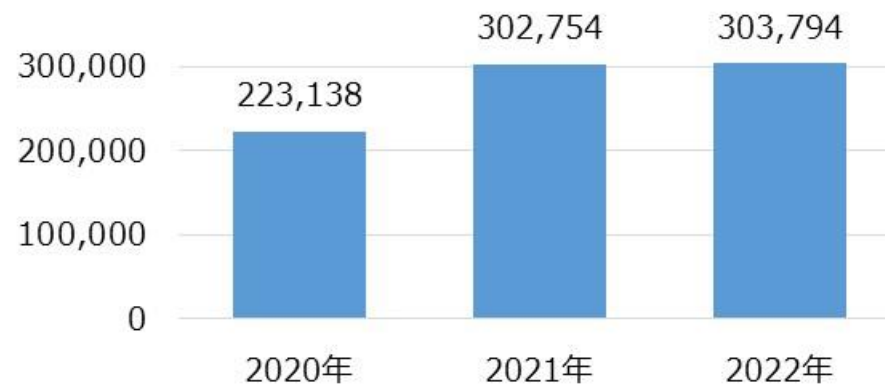
- キリンでは午後の紅茶用の紅茶葉を栽培しているスリランカの農家に対して、レインフォレストアライアンスの認証取得を支援。このイニシアチブを紹介している小中学校のSDGs副教材を無料配布している
- SDGs実現に向けた教育という点ではESDと共通点があるのでは？

小学校副教材「SDGsスタートブック」(東京書籍)



小学生向けSDGs副教材「SDGsスタートブック」

SDGsスタートブック発行部数



SDGsスタートブック配布校数



キリンスクールチャレンジ

よろこびがつなぐ世界へ



- キリンはこども国連環境会議推進協会（NGO）と共催で、中高生向けにサステナビリティをテーマにした「キリン・スクール・チャレンジ」を開催
- サステナビリティについて主体的に考える力を育てるという点ではESDと共通点があるのではないかと？

開催案内

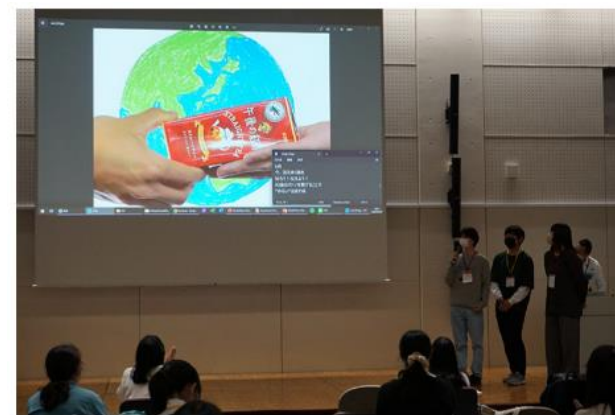
KIRIN SCHOOL CHALLENGE 募集期間 2023年2月2日▶3月8日

つながっている、わたしたちと世界
ポジティブインパクトで、豊かな地球を

対象：中高生 2023年春休み3月開催 開催場所 聖心女子大学キャンパス

FSC® コース のみもの×持続可能な林業 開催日 2023年3月29日(水)	レインフォレスト・アライアンスコース のみもの×持続可能な農業 開催日 2023年3月30日(木)
--	--

ワークショップの様子



キリンライブラリー

- キリンは2007年から、スリランカの茶園で働いている方々のお子さんが通う小学校に良質な図書を寄贈
- 格差の是正や教育機会の公平な提供という視点はESDと共通点があるのでは？



- ぶどう畑の生態系調査をお願いしている農研機構の楠本先生を迎え、本年環境省から30by30イニシアチブの自然共生サイトの認定相当に認定されたシャトー・メルシャン椀子ヴィンヤードの近くにある塩川小学校で、環境教室や植生再生実習などを開催している



工場ビオトープでの固有種保護

- キリンビール岡山工場では、毎年地元小学校が育てた国指定の天然記念物アユモドキの人工繁殖個体を敷地内のビオトープに放流し、地元の瀬戸アユモドキを守る会や専門家などと連携しながら、成育しやすい環境の整備を行い、定期的に生体調査を実施

キリンビール岡山工場のビオトープ



国連大学キリンフェローシップ

よろこびがつなぐ世界へ



- 収益事業から離れた純粋な社会貢献でかつ終了してはいるが、途上国における食糧問題の自主解決に向け、1993年から2016年まで国連大学と提携し、アジアから合計10カ国117名の研究者を1年間農研機構で受け入れた

